buland

3676





からすのクロウはなんでも十くにやります。なにかこまったことがお こると、クロウはとんでたずけにいきます。

そうのエドワードはいつもゆっくりしています。でも、みんなとても たよりにしています。ねこのキャサリンはとてもおいしいケーキをつ くって、みんなをよろこばせてくれます。うきぎのパーニーはいつも ほほえんでいます。とくべつの日いがいは… Joe Crow is usually in a hurry. When there's trouble, he "flies" to help.

Edward Elephant takes his time but you can always count on him.

Catherine Cat makes everyone happy with the wonderful cakes she bakes.

Bonnie Bunny always smiles.

Except one special day ...

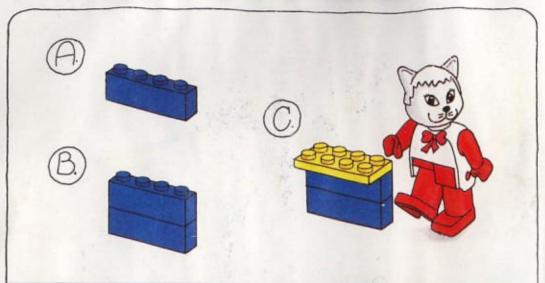


「わたしのたんじょう日にまにあうように、あたらしいゆうえんちゃつ 。 くりましょう。」

うさぎのバーニーがほほえみながらいいました。

エドワードはいそがしくて、こだえられませんでした。

「クロウちょっとてつだってぐれないか。 むがわから12ばんめのボッチ のところにつけるんだ。」「わたしもてつだうわ。」バーニーがいいました。「そうすれば、ここでたんじょうパーティーができるわね。」 "Let's build a new playground today so it's ready for my birthday," smiles Bonnie Bunny. Edward is too busy to answer. "Give me a hand with this door, Joe. To the edge ... twelve studs from the right side." "I'll help, too," says Bonnie, "so we can have my birthday party here."

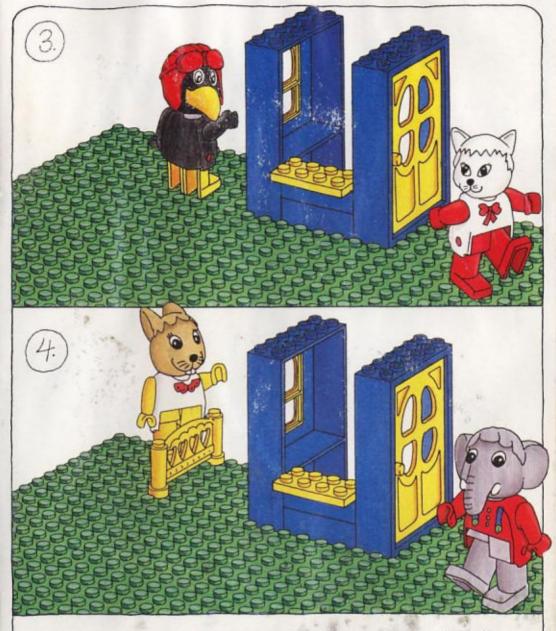




ねこのキャサリンは、カウンターをつくるのがいそがしくてこたえられませんでした。

キャサリンはあおいプロックに、もう一つのプロックをかさねてつけ ました。

そして、そのうえに8このボッチのついたさいろのいたをつけました。 できあがったカウンターは、ドアのうしろにつけました。 Catherine Cat is too busy building the counter to answer. Cathy stacks one little blue beam onto another. Then she snaps a 2×4 yellow plate on top. She fits the counter behind the door.

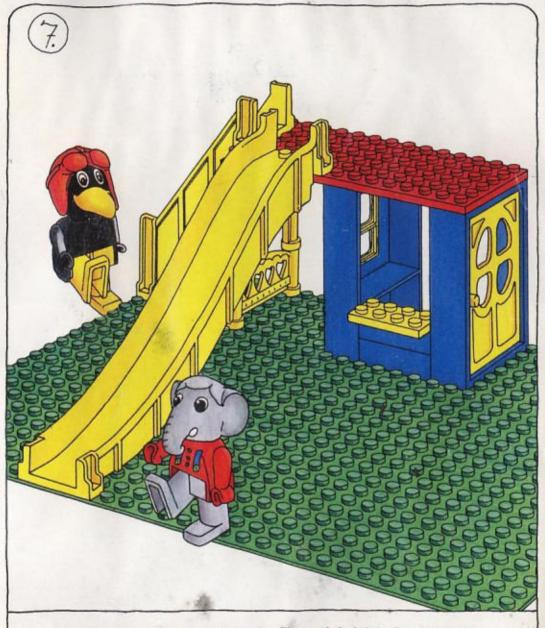


タロウがまどのついたかべをきちんとつけました。バーニーは、きいろのかきねをまどからボッチ5つちゃんとかぞえてつけました。

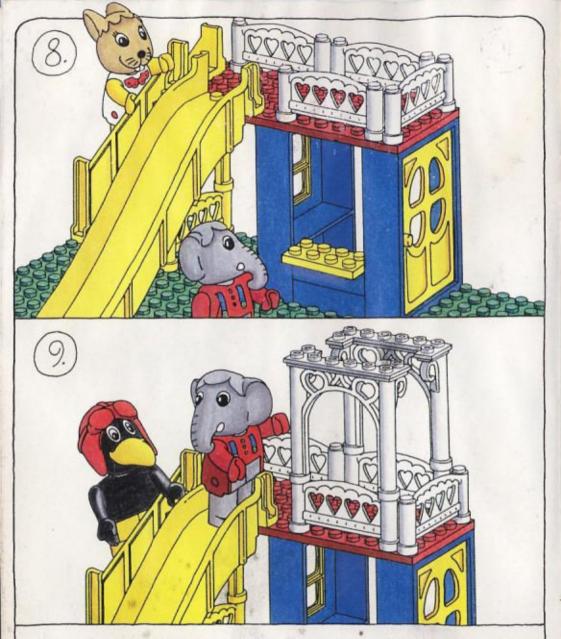
Joe quickly moves a window wall into place. Bonnie plants a yellow railing, counting carefully five studs from the window.



エドワードは、ハートのかたちのかざりがついたはしらをはこんでき て、さいろのさくのうまにつけました。「ハートのかたちはたんじょう 日にぴったりね、とってもステキ!」バーニーははほえんでいいました。 でもエドワードは、あかいおおさないたをうえにおいたりしていたの で、おはなしをしているひまがありませんでした。 Edward lifts the yellow arched pillar with hearts onto the yellow fence. "Hearts are like birthdays – they're lovely!" smiles Bonnie. But Edward has no time to talk. He fits the big flat red plate on top.



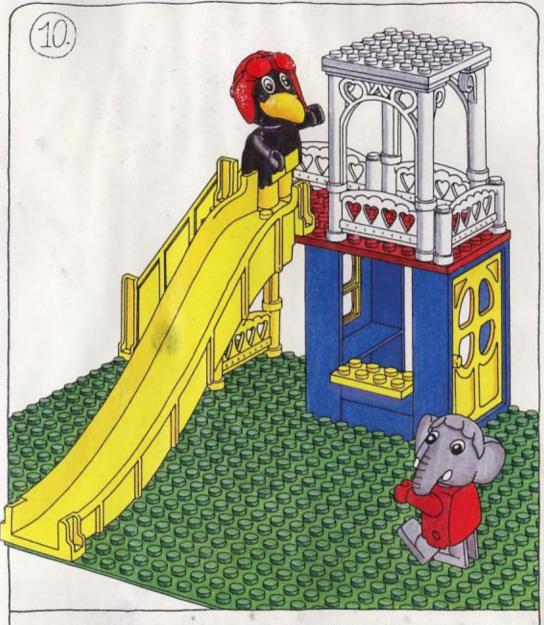
つぎにクロウにてつだってもちって、エドワードはかいだんとすべり だいをつけました。 Then, with Joe's help, Edward adds the stairway and slide so it reaches to the far end of the base plate.



パーニーは、あかいてんじょうのすみにあわせて、4つのしろいさくをつけました。

エドワードとクロウは、そのさくのうえにブーチのはしらをつけました。 「なんてステキなの!」パーニーはためいきをついていいました。 Bonnie puts four white railing pieces along the edges of the red top.

Edward and Joe set up two white arched pillars on top of the railing. "Lovely!" sighs Bonnie.



クロウはうえにあがって、はしらをしっかりとめるために、しろいし かくいいたをつけました。 Joe goes up top to snap the white square plate across, connecting the pillars.

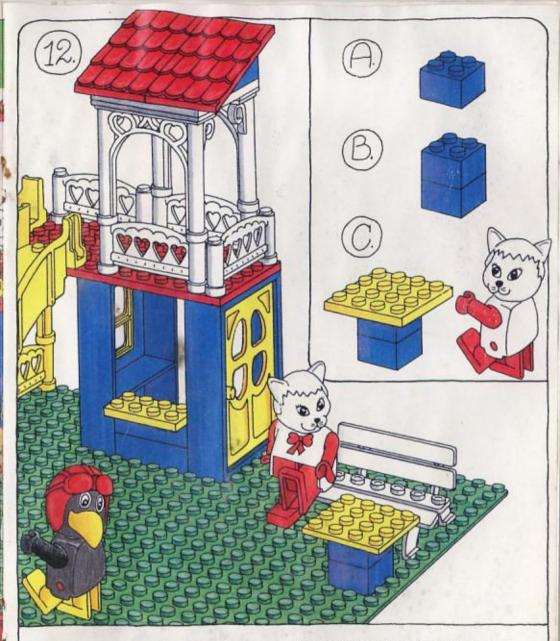


つぎにクロウはいそいでやねをつけました。

「ゆっくりやって、クロウ、いそがなくてもいいよ。」エドワードがいい

「だめよ、いそいでちょうだい。わたしのたんじょう目にまにあわすの、 おぼえているでしょう。」パーニーはもんくをいいました。

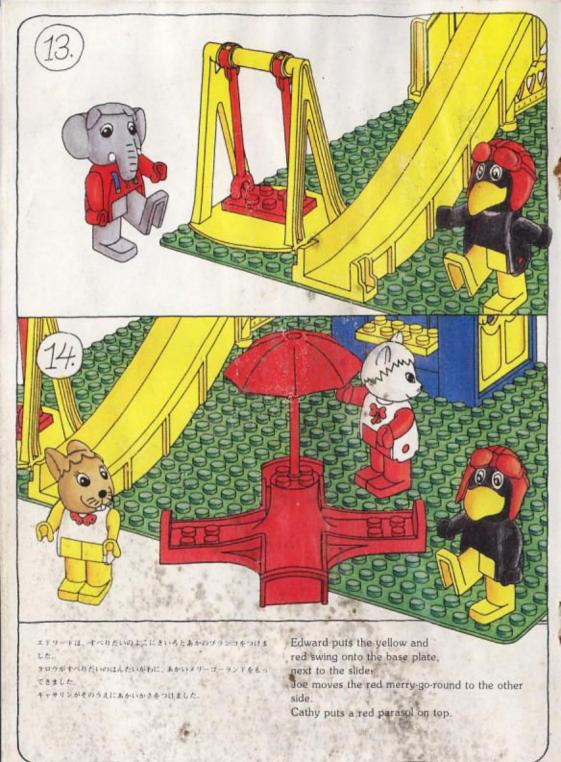
Then Joe quickly puts on the roof, "Slow down, Joe. We're in no rush," says Edward. "Yes we are. My birthday! Remember?" squeals Bonnie.



キャサリンはバーニーのいったことをきいていませんでした。 ちいきなあおいしかくのプロックのうえに、もう一つあおいプロック をかきねてだいをつくって、その上にきいろのいたをかさねて、テー ブルをつくりました。

キャサリンはしろいベンチをしっかりとくっつけました。

Cathy doesn't hear her. She builds the table with a small blue square brick, then adds another blue brick to the base. A bigger yellow plate goes on top. Next, Cathy locks a white bench firmly into place.

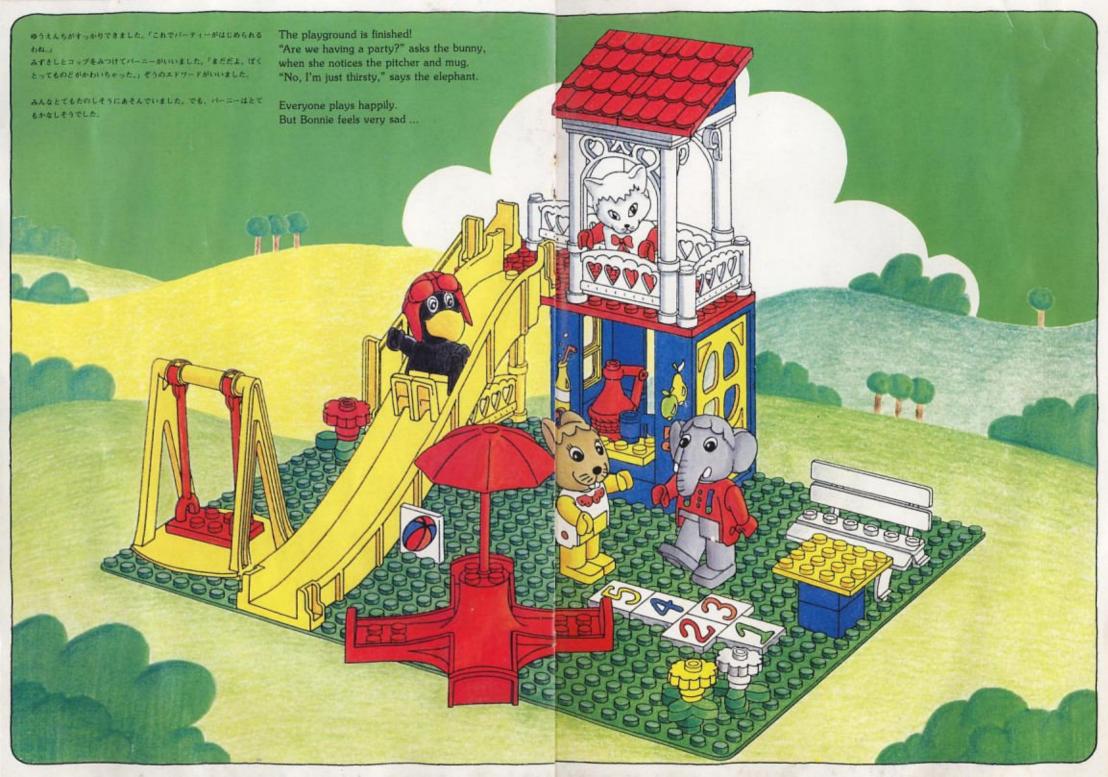




「まだできないの。」パーニーがききました。

「もうすこしでできるよ。」エドワードがいしけりをつけながらこたえま した。

テロウはボールをもってきました。キャサリンはくだものとジュース のラベルをはっていました。パーニーはいそいでお花をラえました。 そのあいだに、エドワードはみずとコップをもってきました。 "Is it ready yet?" Bonnie asks hopefully.
"Not quite," says Edward, building a hopscotch.
Joe rolls out a ball. Cathy sticks on labels with
pictures of fruit and juice. Bonnie rushes to
plant the flowers, while Edward brings out a
pitcher and mug.

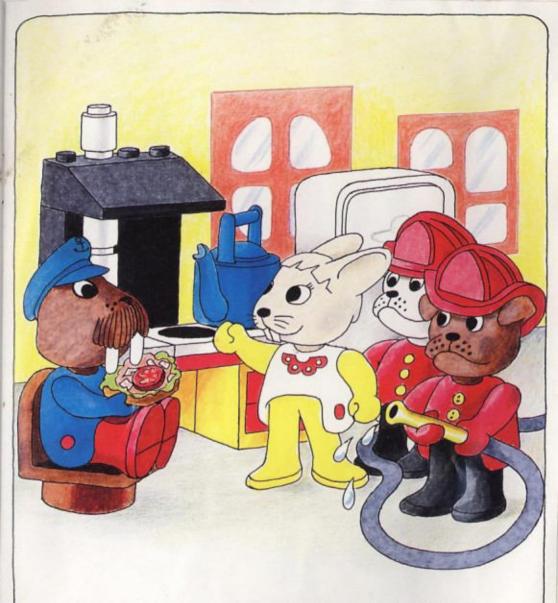




みんなはおおいそぎで、びょういんにとびこみました。 しょうぼうしは、プードルのボーリーにホースでみずをかけました。 「かじじゃないわよ!ぬれたのをかわかしてちょうだい。」ボーリーはドラ イヤーからあたまをだしておこっていいました。

They burst into the Beauty Shop. WHOOSH!
The firemen hose down poor Paulette Poodle.
"There's no fire here. Now let me dry off," she barks, popping her head under the dryer.





そこでみんなはつぎにいそいでキャサリンのだいどころのドアをあけ ました。

「またおりょうりをつくっているの。せいうちのウォーリー。」パーニー はウォーリーせんちょうにききました。「ちがうよ。ここでおりょうり をしちゃいけないっていわれているんだ。」ウォーリーはつめたいツナ サラダサンドウィッチをたべながらこたえました。 They fling open the door of Catherine's kitchen. "Are you cooking again, Wilfred Walrus?" Bonnie asks the Captain. "I'm not allowed," the walrus whispers between bites of a cold tuna fish salad sandwich.

ちょうどそのとき、ボカーンというおとがして、あたらしいけむりが まどのそとにあがりました。『みずをかけろ』。ジャー! ジャー! Just then, BOOM! A new trail of smoke rises outside the window. WHOOSH! go the hoses. SSST... SIZZLE! FIZZLE!

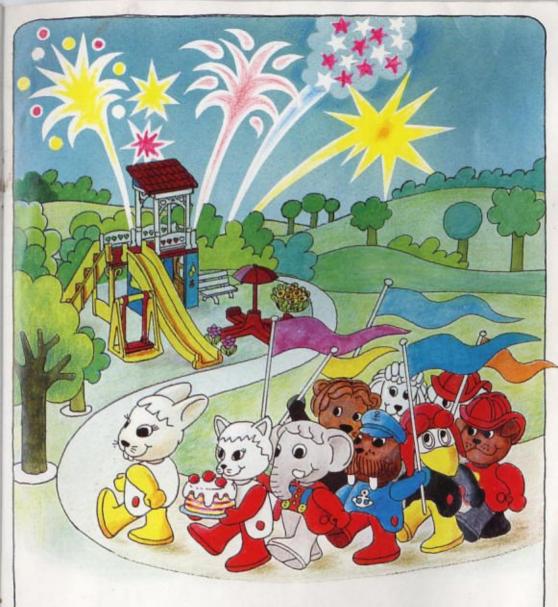


「ぼくのはなびをだめにしたのはだれなの。」らいおんのレオがもんくを いいました。

 $\begin{array}{ll} \lceil i \Delta D \nabla r^{\dagger} + \gamma \nabla l_{1} \beta l + 1 - \delta h \delta h \delta h \delta h, \\ \lceil h \delta h \delta h \delta h, \rceil \\ \lceil h \delta h \delta h, \rceil \end{array}$

"Who's ruining the fireworks?" growls Lionel Lion.

"Fireworks?" asks Bonnie Bunny. "What special day is this?"



「おたんじょう日わめでとう、パーニー!」 みんなそろっていいました。 ねこのキャサリンがいちごのショートケーキをもってきたのをみて、 パーニーはほほえみながらいいました。「まぁみんな、わたしのたんじょ う日をおぼえていてくれたのね!。

「ぞうはぜったいわすれないんだよ。」 エドワードがわらっていいました。

「みんな、どうもありがとう。」パーニーはみんなのせんとうにたって、 たのしいゆうえんちにもどってゆきました。

そのとき、さいごのはなびがそらいっぱいにひろがってうちあがりま した。 "Happy Birthday, Bonnie!" everyone shouts. Bonnie smiles as Catherine Cat brings out a strawberry shortcake, "You remembered!" "An elephant never forgets," laughs Edward. "Thank you, friends." Bonnie leads the way back to the playground for fun and games, as the last bursts of light fill the sky.



